NEWS RELEASE

２０１２年１１月２０日

各　位

イオンクレジットサービス株式会社

タイ現地法人　AEON THANA SINSAP(THAILAND)PLC.
クロスボーダーによる資金調達の実施について

イオンクレジットサービス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役兼社長執行役員：神谷　和秀、以下、当社）のタイ現地法人「イオンタナシンサップ（タイランド）、以下、同社」は、タイ王国において、シンジケートローン形式での日系案件としては過去最大規模となる５０億タイバーツ（最長５年）を日系投資家から調達しましたので、お知らせいたします。

同社は、本年９月にタイ各現地法人の株式を取得し、クレジットカード事業に加え、クレジット周辺事業を一括して行う最適な体制を構築する等、タイ事業全体の企業価値向上並びに効率化に向けた取り組みを強化しております。今回調達した資金は、各種事業への投資及び運転資金に活用し、タイ事業の更なる業容拡大に努めてまいります。

なお、本件に関しましては、本年９月に発表いたしました当社と株式会社イオン銀行との経営統合により、従来の資金調達をイオン銀行の預金調達に置き換えていくことを見据え、当社のお取引金融機関を中心に参加を募り、募集金額を上回る参加表明をいただきました。資金調達の多様化を図りたい同社と、飛躍的な成長を遂げるアジア企業への融資を拡大したい運用サイドの両者のニーズが合致したものであると考えております。

同社は、１９９２年の設立以来、個品あっせん事業を中心に事業の拡大に取り組み、１９９６年にはクレジットカードの発行を開始、２００１年にはタイ証券取引所に上場を果たしております。現在では、タイ全土にカード会員数約６５０万人を有し、タイにおけるクレジットカード、パーソナルローン分野でのパイオニア企業として順調に業容を拡大しております。

タイではこれまで、クレジットカード債権の流動化をはじめ、資金調達の多様化について積極的に取り組んでまいりました。今後も、低利で安定した資金調達を推進し、長期資金確保を行なってまいります。

以　上

【資金調達概要について】

内容　　：クロスボーダーシンジケートローン
実行時期　：２０１２年１１月２０日
実行金額　：５０億タイバーツ（日本円：約１３０億円※）
期間　　：３年～５年
参加金融機関：日系１３金融機関

※１タイバーツ＝２．６円で換算